

新設医学部で医学生教育に携わってみて

国際医療福祉大学医学部臨床腫瘍学講座 教授 樋口 肇

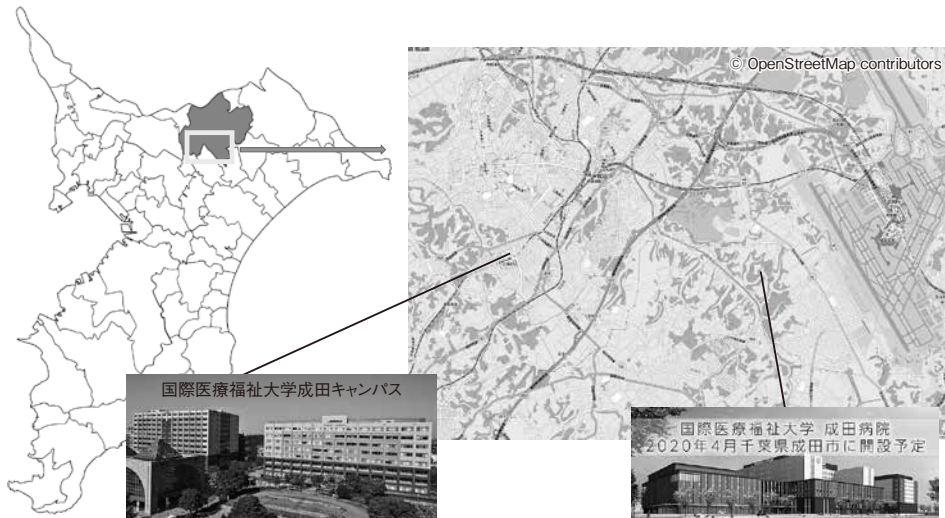


国際医療福祉大学医学部は、2017年度に千葉県成田市に新たに開設された、新設医学部です。私は、医学部臨床腫瘍学講座の主任教授を拝命し、2016年より勤務させていただいています。新設医学部の立ち上げに携わることができるということに対して、期待と不安を抱えながら日々過ごしてまいりましたが、最近では過去の実績や慣習がないということの難しさや責任の重大さを実感しております。

国際医療福祉大学は1995年4月に開学され、栃木県大田原市に保健学部（現 保健医療学部）が開設され、以後1997年4月には医療福祉学部が、2005年4月には薬学部が開設、さらに同2005年、福岡県大川市にリハビリテーション学部（現 福岡保健医療学部）が開設され、2006年には神奈川県小田原市に小田原保健医療学部が開設、2009年には福岡県早良区に福岡看護学部が開設、そして2016年4月には翌年の医学部開設に先駆けて、成田看護学部と成田保健医療学部が開設され、2017年の医学部開設に加えて、2018年4月に東京都港区に赤坂心理・医療福祉マネジメント学部が開設され、現在では10学部24学科を擁する医療福祉の総合大学となっています。また、これらに加えて、医療福祉学研究科、薬学研究科、薬化学研究科、医学研究科の4つの研究科を有する大学院があり、入学

定員総数2,005名、収容定員数8,670名が学ぶ大学となっています。しかしながら、私の所属する医学部ならびに医学研究科（2018年4月に大学院として開設）は、開設から2年あるいは1年という新しい学部であり、医学部学生も現在の最高学年は2期生、来月（2019年4月）に第3期生が入学してくるという状況です。このような環境で、将来の診療・研究・教育体制を築き上げるべく、日々奮闘しています。

国際医療福祉大学の基本理念に「国際性を目指した大学」があり、また、7つの教育理念の中にも「国際性」が謳われており、「国の内外で活躍でき、地域医療の担い手ともなりうる、高度で総合的な診療能力を身につけた医師を育成」を目標にしています。医学部の定員（1学年140名）のうち約20名の留学生を受け入れており、授業の大半は英語で行われます。医学部では特に教育に力を入れており、医学教育統括センターには25名の専任教員が在籍しており、教員への講習会、Faculty developmentなども定期的に行われています。私のような、これまで「臨床・研究・教育」に幅広く携わってきた者からすると、ただでさえ英語で授業を行うことへのハードルがあることに加えて、理解しやすくかつ質の高い授業を求められ、また従来型の講義形式の授業だけではなく、アクティブラ



ーニング型の授業も求められ、当初は戸惑うことばかりでした。

このような状況で、過去に前例や実績がない新設医学部の初年度の授業を受け持つにあたって、何か参考になるものを求めて、自分が留学していた米国 Mayo Clinic での医学教育に関する情報を集めてみたり、海外の医学教育に関するサイトを検索してみたりと悪戦苦闘し、また学内における他の先生の授業を聴講したりもしました。私なりの試みとして、①授業の最初と途中に、必ず息抜きのジョークを入れる、②知識を書きこんだスライドは極力使わず、疑問を投げかける形式にする、③症例提示を中心に、選択式のクイズ形式で進行し、学生同士で議論をさせる、といったことを行ってみたところ、確かに学生たちの授業に対する参加姿勢は積極的で、自分自身が過去に他大学で行ってきた授業（典型的な知識詰め込み型の講義）で、教室にいる学生のうち何割くらいが話を理解してきているだろうか？ と疑問を抱きながら行ってきた授業とは対照的に思えました。「学生を退屈させない工夫が凝らされている授業は良い授業」、という当たり前のことですが、おそらく正しいのであろうと実感しました。2年生の2学期には「臨床腫瘍学」の科目が必須と

なっており、腫瘍学総論および各論を含む比較的高度な教育が行われましたが、幸いなことに定期試験では最終的に全員が合格という結果でした。

現在、成田の医学部には1期生および2期生の2学年の学生が在籍し、この4月には新たに第3期生が入学してきます。医学部の校舎は、千葉県成田市公津の杜の成田キャンパス内にあり、成田看護学部および成田保健医療学部と隣接しています。敷地には比較的余裕があるように見え、周囲の町並みは落ち着いた住宅地という雰囲気、腰を据えて教育・研究に従事するには適した環境課と思っています。真新しい校舎に1学年1学年と学生が増えて行く様子は、本学の歴史が積み重なってゆく瞬間を感じさせます。再来年からは4年生の臨床実習が始まりますが、付属病院は現在関東に5ヵ所あり、2020年4月には国際医療福祉大学成田病院が新たに開設されます。私自身も、大学の充実、病院診療科の充実、臨床腫瘍学講座の充実に向けて、今後も努力していく所存です。これまでご指導いただきました方々には、心より御礼申し上げます。今後とも引き続きご指導・ご鞭撻のほど、お願いいたします。